

令和 元年 11月 1 日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
 会長 小川郁男 様

施設名 飯能リハビリ館
 氏名 宮崎 良平

研修会報告書

研修会名	基本介助				
日時	令和元年10月18日(金)				
会場	県民活動センター				
講師	小野田 恵				
参加人数	41名				
研修委員 (氏名・施設名)	宮崎良平(飯能リハビリ館) 長島 麗(ケアビレッジシャローム) 山辺英樹(瑞穂の里) 野村しのぶ(瑞穂の里) 末益麻衣(プライムケア川越)				
研修会のテーマ	口腔ケア ～摂食と嚥下について～				
研修会の評価	アンケート回収枚数	41 枚	3. グループワーク	4.2 / 5	
	1. 研修内容と目的の一致	4 / 5	4. 研修会の進め方	3.8 / 5	
	2. 講義に対する評価	①	4 / 5	～総合評価点～	16 / 20
		②	/ 5		
③		/ 5			
④		/ 5			
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)				
	<p>予定人数より2名の方が多く参加され、その対応に困惑した。FAX(参加申込書)がきちんと施設に届いていたのか、事務から研修リーダーにしっかりと渡されていたのか不明。改めて、事務との連携を図るとともに、このような不測の事態にも対応できるように研修メンバーで話し合い、協力をしていきたい。</p>				
	<p>多数の質問が出て良かった。講師が答えられないケースに対し、他の受講者(皆)に考えてもらうという場面もあり、活発な意見交換が行われていて、盛り上がっていたように感じる。</p>				
	<p>2回の研修を通し、質問の時間(意見交換)が特に盛り上がりを見せている印象を受ける。次回の研修の際、講師に今回の結果を伝え、この時間を多く作ってもらいたいのも良いのではないかなと思う。</p>				
	<p>第1回目の研修では、講師との打ち合わせをリーダーのみで行っていた。その為、当日、研修メンバーがどのように動いたらよいか(特にグループワーク時)分からず、講師のサポートが十分に行えなかった。結果、参加者にも多少の影響を与えてしまった印象を受けた。しかしながら、今回は、打ち合わせも複数回行った為、研修メンバー各自がどのように動くかを理解することができ、第1回目比べると、講師のサポートが出来たように感じる。次回の研修でも、講師との打ち合わせ・メンバー間の打ち合わせを出来る限り行っていきたいと思う。</p>				
	<p>研修メンバー間の連絡をSNS(Line)を用いたことで、グループ内の連携は比較的上手くいったように感じる。</p>				
<p>研修リーダーの負担が大きいが改めてわかった。その負担をどのように軽減していきけるかを次年度以降、研修リーダー・研修メンバー間で考えていきたいと思う。</p>					
<p>今後も、「参加者が来て良かった」と思えるような研修づくりを考え、作っていきたい。</p>					

*アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。